

平成25年2月

市子連だより 第24号

一緒にしよしい物！子ども会

発行：米子市子ども会連合会 米子市東町 161-2 米子市教育委員会生涯学習課内

ふゆ だいせんゆきやまがっしゆく 冬の大山雪山合宿

～クロスカントリー・芸能練習～



1月26日（土）～27日（日）、

大山青年の家で子ども会リーダー育成研修に参加している子ども達による歩くスキー、芸能練習が行われました。

とても寒く雪の降る中での歩くスキーでしたが、みんなが助け合いながら活動する姿に、活動の度に深まっていく友情を感じました。

郷土芸能の練習では全国子ども会育成中央会議・研究大会での発表に向けて細かい手直しをしながら一生懸命に取り組んでいました。本番ではきっと子ども達みんなが達成感を味わえる発表になると思います。



子ども達の感想（一部抜粋）

『僕はこの合宿で絆が深まったと思います。特にキャンドルファイアではジュニアのみんなが楽しい遊びを考えてくれたので、楽しく絆を深めることができました。みんなと活動するのはあと少しだけど、これからも絆を深めていきたいです。』

『今回の合宿では特に芸能練習をがんばりました。変わった動きが多くて難しかったけど、ちゃんとできるようになりました。』





ぜんこくこ かいいくせいちゅうおうかいぎ けんきゅうたいかい 全国子ども会育成中央会議・研究大会

テーマ「ひとひとをつなぐ子ども会のあり方」

2月15日(金)～17日(日) 全国子ども会育成中央会議・研究大会が
米子コンベンションセンターを主会場に開催されました。

初日の活動発表では、米子市のリーダー育成研修で郷土芸能を学んだ
子ども達が、長年交流してきた沖縄県読谷村の子ども達と一緒に郷土
芸能を披露しました。



米子市は「淀江さんご節 壁塗りさんご」「米子田植唄 れんげばやし」、読谷村
は「琉球舞踊」「棒術」「エイサー」を演技し、観客の皆さんと一体となり会
場を盛り上げ、たくさんの拍手をいただきました。

2日目は8つのテーマの分科会が行われました。米子市子連担当の分科会は「人
と人をつなぐ活動を軸とした子ども会活動」～目的意識を高めることで、
主体的に行動できる子ども達にしよう～をテーマに、米子市での取り組み、事例

などを紹介し、育成者、ジュニアリーダーの子ども会への関わりなど話し合いました。事例紹介では前日
に引き続き子どもたちの芸能が行われ、最後は全員総立ちのカチャーシーの踊りで盛り上がりました。

米子市の各地区育成者、約150人の皆さんに、受付、案内、読谷村受入、分科会などスタッフとしてご
協力いただきました。おかげさまで順調に開催され、米子市子連の笑顔のおもてなしが好評で盛会に終
えることができました。ご協力ありがとうございました。

リーダー育成に参加してみませんか!?

子ども会リーダー育成研修

希望すれば4年生以上ならだれでも参加できます。子ども達に楽しみながらリーダーになる力をつけようと企画されています。

7月

倉敷子ども会と
妖怪ミステリー交流



10月

みんなで作る
米子市子ども大会



11月

倉敷子ども会と
わくわく交流

美観地区
みかん狩り!



7月

大山で自然体験合宿



1月

大山で雪山あそび



募集要項は、4月中に小学校を通じて配布します。お申込みお待ちしております。
【お問い合わせ】米子市子ども連合会事務局：米子市教育委員会 生涯学習課

(TEL 23-5439)